

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年8月12日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年8月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【除染装置用ホイスト式天井クレーンの作動不良について】 プロセス主建屋に設置されている除染装置用ホイスト式天井クレーンを荷を吊っていない状態で使用中、作動停止を確認。 今後、原因を調査するとともに、点検・修理を実施する。	GⅢ	8月7日
2	【5号機「炉心スプレイ(B)室」の火災報知器誤動作について】 5号機「炉心スプレイ(B)室」の火災報知器動作を確認。 現場を確認したところ、火・煙の発生無しであることから、誤報と判断。 当該エリアの空調機は停止中のため湿潤した空気が溜まりやすい環境にあり、湿分により火災報知器が誤動作したと推定。 8月10日火災報知器を新品に交換、8月11日当該エリアの空調機を起動。その後、火災報知器の動作なし。 今後、原因を調査予定。	GⅢ	8月9日